

ユニバーサル制服導入について

「賛成」の理由 【紙面の関係で回答の一部】

- 使い勝手が良くなれば、その方が良い 生徒がやりたいと思うなら、賛同します
- 最初にお話を聞いた時は、正直なところ、制服を選択できるのは、義務教育を終えた高校からで良いのでは？と戸惑いもありました。（市川中のセーラー服、可愛いですし）理解できる人とできない人がいると思うので、そこからイジメに発展したり、自分の気持ちを言い出せずに更に心に負担を感じてしまう子も出てくるのではないかと考えたからです。しかし、校長先生、教頭先生、高井先生のお話を聞いて、単にジェンダーに対してではなく、生徒一人ひとりの想いに寄り添いたいという熱意を感じ、また何より生徒のアンケート結果も賛成意見が多く、保護者も同じように、同じ方向を向けることで、制服だけではなく、思春期の難しい年頃の子どもの心に一步踏み込めるのではないかと感じたからです。そして校長先生の愛情を感じました！【略】
- 時代にあった制服を導入するのは良いと思う。スカート履きたくない女子の声は実際に聞いた事がある。また、山梨の寒暖差にあわせた制服になれば良いのではないかと思う。
- 私たち親世代の学生時代は『周りと同じ考えが出来ない生徒はダメな子、変わってる生徒』と見られる時代でした。でも今は『みんな違って、みんないい』という考えが受け入れられる時代です。ならば、制服もその考えに合った物に変えるのは、自然な流れなのでは？と思いました。
- 現状の制服に違和感を持っている生徒がこれから先出てきた時に、ユニバーサルの制服であれば選択することができ、心の負担も減るのではないかと考えるからです。もし自分の子がそうだったと置き換えてみるとスカート、スラックスを選択できることがとてもいいことだと思います。戸籍上の男が学ラン、女がセーラー服が当たり前だという考えを改めるいい機会なのではないでしょうか。
- 時代の移り変わりで、男性だから女性だからという境界線がなくなってきています。【略】セーラーも貴重で残してあげたい気持ちはありますが金額の事や洗濯問題を考えれば制服を変えることに賛成です。ただブレザーは、いらぬような気がします。スカートにシャツ。そしてベストニットに長袖ニットが適していると思います。青洲高校のようなブレザーが無いバージョンスタイルが洗濯しやすく乾きが早いと思います。夏は白又は紺色のポロシャツにして指定購入ではなく各家庭で色さえ合っていれば購入金額の問題は避けられると思います。学校指定物は金額が高いので負担が感じられます。スカート&スラックス&ネクタイは指定にしてもニットやシャツはどこでも安く購入できるものが助かります。これから先は制服が無くなる時代に入ります。校則も変えなければならない時代です。コロナの前は、授業中に制服の上に防寒着を着てはいけない校則がありました。何故、着てはいけなかったのでしょうか。大人も寒ければ上着を羽織ります。日本の気候も変わってきています。季節に合わせた服装ではなく温度によって調整ができるスタイルがいいですね。
- ジェンダーなど時代に合わせた制服、使い易い制服に変更することで普段から制服を着用することが増えれば良いなと思っています。
- 昔からこうだからという概念にとらわれず、新たな制服を導入することに賛成です。今の時代にあった制服にすることで、子どもたちも生き生きと学校生活を送ることができると思います。また、セーラー服は、丸ごと洗濯できるという利点がありますが、気温の変化への調節が難しく、夏は暑く、冬は寒くてかわいそうだなと思っていたので、ぜひこの機会に検討していただければありがたいです。

●多様性は多くの人に理解してもらえらると思うが、実際にすぐ実生活に取り入れることは難しいと思う。しかし、利便性は普段から生徒が生活の中で少なからず感じていることだと思う。利便性を同時に考えることで、受け入れやすく、同時に多様性ということも理解され、取り入れやすくなるのではないかと思ったから。

●私が中学生の頃、スカートよりもパンツで登校したかった。もし制服が選択できるのなら嬉しいと思ひ、賛成と回答しました。ただ、ジェンダーの問題は制服を変えただけでは解決する事ではないので、偏見を持つ人に対して理解を広められるような機会が、子供と保護者の両方にもっとあった方が良いのではと思ひました。

●コロナ禍で制服を着る機会も減り、この先もこの状況が続くのであれば、変える必要性はあまり感じませんが、考え方としては賛成です。これから制服を購入する家庭には良い案だと思います。寒い時期になり、今はほぼ体育着なので良いですが、制服登校の日はスカートで学校に向かう姿を見ると、スラックスだったらいいのになと思ひます。掃除内容にもよりますが、スカートではやりにくいこともありますよね。選べるのは良いと思ひます。

●昔の時代とは大きく変わり、現代は個の表現力や思考力が学生の頃から求められている中で、校則や不用なしきたりなどは手付かずのままであれば、一番困惑するのは今の時代を生きる子ども達であること。甘えではなく、表現力の自由を尊重し合う子を一人でも多く育てる事が出来る一歩だと思ひます。

「やや賛成」の理由

●現在の制服は中学生らしいが、多様性など色々な理由から現在の制服は嫌ということだコロナ禍でジャージ登校になっていて気持ちが楽になる子も居ると思ひます

●伝統的な制服を大事にすべきという考え方もあるかと思ひますが、それによってストレスを感じて登校したくないという生徒がいる以上、導入することには賛成です。ただしその際、スカートを単にスラックスにただけ(ネクタイやリボンの組み合わせも自由とのことですが)では、自分はLGBTQです、と言っているようで逆に着ずらくなるということにもなりかねませんので、よく考えられたデザイン性と、ある程度多くの選択肢を用意しなければ意味がないかもしれません。ただそうなると、経費や労力も必要となり、超多忙な先生方の負担もさらに増えてしまうという懸念もあります。さらには制服の存在そのものの意義(そもそも制服は何のためにあるのか)が問われてくるかと思ひます。以上の理由から、「やや賛成」としました。

●今の時点では制服は現状のままで良いと思ひますが、もし自分の子供が悩みを抱えているとしたら、制服を変えてもらえるのはありがたいと思ひます。

●男女差別がなくなること、生徒にとって生活しやすい服装を選べることは良いと思ひます。

●多様性や利便性を考えた制服はとても良い事だと思ひます。金額的な面で今の制服とあまり変わらないのであれば良いと思ひます。

●生徒一人ひとりが大切にされることは良いと思ひます。しかし、兄弟で制服を使用する予定だったので、ユニバーサル制服が導入されると、再度購入が必要になります。

●多様性・利便性であることは共感できるが、導入にあたっては金銭的負担があること

「どちらともいえない」の理由 【全ての回答】

- それが果たして良いことなのか分からない
- 統一性がないから
- 中学時代しかほぼない学ランやセーラー服が着られないのは複雑

「やや反対」の理由 【全ての回答】

●昔からある中学生らしい制服（学ラン、セーラー服）を着てもらいたい。
高校でジェンダー等配慮した制服を導入している所も多くなってきましたが、中学生にまで導入するのは疑問。一人一人を大事にする事と制服を多様性に配慮するというのはまた別の話だと思う。女子はズボンを選択できて男子がスカートを選択する事は強い意志がない限りできないと思うのでユニバーサルと言っても平等ではない気がする。防寒対策としては、スラックスの方が暖かいかどうかも疑問。スカートにタイツでも暖かいと思う。

「反対」の理由 【全ての回答】

- お下がり着れない。また買わなくてはいけない。
- そもそも制服を着る機会が少ない中学校なので、重要視する事ではないように思います。

今回の説明会を受けて、考えたこと・感じたこと・疑問に思ったこと

ユニバーサル制服導入に「賛成」の方

- 3年間 あまりへたらない、汚れにくい制服が良いです。また、着なくなった制服をうまく、リユースしてください！
- 移行期間があるのであれば兄弟が居たので安心しました！
- 伝統の制服が変わるのは淋しいが、生徒の気持ちに合わせてよりよい制服が導入されれば良いと思う。
- どういうデザインになるかによりますが、女のコガズボンはわかりますが、男の子がスカート履くことで、カミングアウトになるかもしれない。経済面でも、多様性のあるデザインの数だけ欲しがったら買い揃えないといけなくなり、倍以上かかりそうです。コロナ禍で、年に数回しか着ない制服がそもそも必要なのか？しかし、義務教育の生徒なので、制服はやはり必要だと思いますが。飛躍した考えになるかもしれないが、性的マイノリティーだけ重視され、個性は？髪を染めたい、パーマをかけたい、ツーブロックにしたいなど。それは、風紀が乱れると一蹴しますか？
- 5年間の制服移行の猶予があると聞きましたが、そうすることで新しい制服を着ることが出来る子と出来ない子が出てくるのも子どもの気持ちを考えるといかがなものかと思います。5年の猶予は保護者に配慮したものだと思いますが、トランスジェンダーだと親に言えない子は結局新しい制服を与えられないという可能性も出てくると思います。せっかく新しいことをしようとしているのにもったいない気がします。

子どもに5年間の移行期間があることを聞いてみたら自分だったら新しい制服を着れなかったら嫌だと言っていました。

●説明会に参加させていただき、校長先生の、市川中学校と生徒たちに対する強い思いをお聞きすることができました。そして、一人ひとりを大切に、ひとりも取り残さないためには、ユニバーサル制服の導入が必要だということがわかりました。市中での生活は残り少ないですが、これからの市中のために、私たちにできることがあれば協力させていただきたいです。先生方、執行部の皆さま、ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

●ユニバーサル制服という言葉が、とても良いと思いました。明るい未来を想像できました。体がぐんと大きくなる3年間なので、学ランやセーラー服よりもサイズ対応も体型カバーもしやすそうなので、どんな制服になるのか？とても楽しみにになりました。お忙しい学期末に、説明会を開催して下さいありがとうございます。

●男女で決められた制服を着るのが嫌で学校に行きたくないと感じてる生徒には、救いになるのかなと思いました。ただ、ユニバーサル制服も受け入れられない生徒も出てくるかもしれません。そういった生徒への対応についても考えておく必要があるのではないのでしょうか。

●学校、在校生の意向はよくわかりました。導入については今後着用予定の保護者にも資料等の情報発信を行った方が良く感じました。

●【略】多様性、利便性を考え、このような取り組みをされた中学校の実行力は素晴らしいと思います。制服をテストや学校行事の時にしか着ていない現状がある中、ジャージ生活の方が生活しやすいと考えている生徒は多いと思います。多様性を考えるため、制服を何パターンの中から、その日の気分で着用するものを選ぶようにするのか、市川中の全生徒が共通で着用できる1種類の制服を作るのか、色々悩むところがあると思います。制服を着用することの意義を再確認し、生徒、保護者の皆さんの意見も参考にさせていただきながら進めていただけたらと思います。ご多用の中、子どもたちのためにご尽力いただきありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

●今回は参加できず資料を拝見させていただきました。多様性を受け入れると一言言うのは簡単ですが実行するためには一人一人がしっかり考え、様々なことを正面から受け入れることが大切だと思います。これを機会にみんなでたくさん学びよりよい環境となることを期待しています。

●長女が高校1年の冬にスラックスも選択できるようになり購入しましたが、実際購入した女子は数人しかいませんでした。学年でも結構目立つ存在になったと思いますが、本人は自分の意思で履いているから気にしていません。女子はスラックスも選択できますが、男子はスカートを選択しづらいと思います。生徒一人一人を考えれば、偏見をもたれないユニセックスのデザインの物が良いかと思いました。

●制服の移行期間が設けられていると資料にありましたが、新しい制服が経済的に購入出来ない事による、新たな差別というか、別の偏見が生じてしまうのではないかと少し気になりました。

●変えると決めたのであれば移行期間は必要ないかなと思います。

●今回都合が合わず参加できなかったのが残念です。多様性、利便性の制服導入は賛成派です。ですが、高校などでも取り入れられていてズボンの子をたまに見かけるのですが、やはり女子が男子の制服そのまま着てるみたいな感じなので何か違和感があるような気がして普通にジェンダー関係なく、女子も着たいデザインかというところもそういう感じでもない様に見えてしまいます。でもジェンダー的な子の場合は男の子の制服着たいってことでそれでいいのか、なんか悪目立ちしてかえってイヤじゃないのか、など考えてしまいます。女子も男子もどちらも納得できるような制服なら良いなあと思います。制服、ジャージ一式揃

えりとなるとなかなかの金額になるのももう少し価格も安く、ユニクロなどでも制服を出しているので低価格でしっかりしたものだと個人的にありがたいと感じます。来年度入学する弟がいますがその学年の対応も気になります。

●もっと早く導入してほしかった

●個人的には制服でなく私服でも良いとは思う。

●「普通」という言葉が老若男女問わず十人十色で違う事が当たり前である時代になる中で、自分の意見を大切にでき、他者の意見も尊重出来る思考を、多感である学生の頃から環境を含めて学ぶことが、将来に大きく繋がると思う。規律を守る事は大切で、先生・保護者世代の「普通」から見れば違和感を感じる部分も勿論あるが、全てが正解・不正解のジャッジではなく、表現や挑戦とみれるものは子どもから大人まで調和し讃え合える環境にお互いが寄り添うべきだと思う。

●高校でもユニバーサル制服は導入されてきているので中学でも導入されることは賛成です。

●なぜ五年間かけてするのか。再来年からめんどくさいからいっきにかえればいいのではないかな。

●多様性、多機能性を兼ね備えた制服に変更している学校があるのでどのような制服なのか、普段は選択肢のある制服を着てもいいが正装の時にはどうしてるのかなど実用例を知りたかったです。

●けっして今までの制服は悪くないと思います。男女関係なく、差別なく制服を導入したほうがよりいいと思います。今は、コロナでなかなか制服を着る機会が減ってきていますが、やはり毎日着用することを考えると、使いやすさは大事なのでユニバーサル制服の導入は、良いかと思います。

●このような取り組みは、とても素晴らしい事だと思います。是非、実現してほしいです。

ユニバーサル制服導入に「やや賛成」の方

●ジェンダーという視点から制服について生徒たちと考える場を設けたということ自体にとっても意義があったのではないかと思います。多様性を認めることは誰もが生きやすくなる世界～平和な世界への一歩であると思います。ただ、生徒たちのアンケート結果をよく見てみると、あまりの画一的な結果に、一抹の懸念も感じました。多様な考え方をある種のイデオロギーのようなものによって逆に制限させてしまっているようにも感じますが、考えすぎでしょうか。また、多様性を重視するという点では、制服を議論する以前に、疑問視されているにも関わらず相変わらず蔓延っているブラック校則(下着の色やストレートパーマをかけることに校長の許可を得るなど、理解不能な謎の校則)を見直す事が優先かと思います。

ユニバーサル制服導入に「どちらともいえない」の方

●何を持って平等というのか。LGBTQについて理解はしているが簡単に決めれることでもなく、オープンに公言する事はとても難しいと思います。日本はまだそういう所が多いと思います。それが本人にとってどうなのか、慎重に取り組んでいくべきだと思います。女子がズボン、男子がスカートでも良いとなった時それを見て何も思わない人が0になった時に変えていくべき。実現はしないと思います。

ユニバーサル制服導入に「やや反対」の方

【ありませんでした】

ユニバーサル制服導入に「反対」の方

- 参加していないから分からない。
- ジェンダーの問題の前に、不登校や学校に行くのが嫌な子が多い事が気になります。